

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和7年1月14日

長崎市立畝刈小学校

学校だよりNO. 113

校長 田中 成年

＜子供ど真ん中教育＞

～始業式の日のお楽しみ～

「子供ど真ん中教育」を進めている畝刈小学校、子供たちが楽しみに毎日登校できるように様々な取組を行っています。



朝の登校の様子です。曇りの日はちょっと薄暗いですが、子供たちの笑顔と元気な挨拶でとても晴れやかな気持ちになります。



始業式の日、本校の生活指導担当の先生が子供たちにおみくじを作り、全校の子供たちが今年の運勢を占うことができるように準備していました。「おみくじ」は、とてもワクワクしますね。もちろんただのおみくじではありません。学校が取り組んでいる「そろえる活動」のおみくじです。果たして子供たちの運勢は...



「気持ちの良いあいさつと返事をしよう」「1分前行動」「無言掃除」「静かな廊下歩行」「はきもの並べ」「ていねいな言葉遣い」の6つが畝刈小学校のそろえる活動になります。

それぞれ引いたおみくじを励みに、3学期も楽しみながら決まりを守り安全に学校生活を送ってもらいたいと思います。



この他にも、始業式の日には、以前お伝えをした「新年あけましておめでとうございます」の掛け軸やロビーには教務の先生が準備してくれたお正月の飾りと音楽で子供たちを迎えました。

子供たちが日本の伝統文化に触れたり、楽しく学校生活を送るようにしたりする等、工夫し、子供たちを陰で支え、がんばっている畝刈小学校の先生方の姿を紹介いたしました。

ご家庭でも子供たちが楽しく登校できるように、日々努力していただいているのではないかと思います。今後とも、ともに手を取り合い同じ方向を向き、楽しみながら子供たちを大切に育てていくことができるよう、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。